



医療法人社団萌気会
在宅療養支援診療所 (二日町)
在宅療養支援有床診療所(浦佐)

3

Vol 358
2022/3.15

おえぎ

佐藤サダさん書

三国街道塩沢宿ひな雪見かざり
撮影地:南魚沼市塩沢
撮影者:小林 順正



萌気会 スタッフ募集

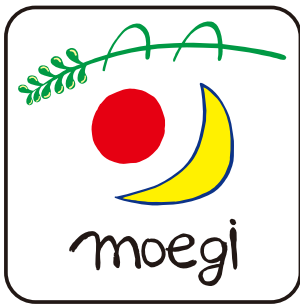
あなたの経験・技術・資格を
活かしませんか?

職員 大募集 (正職員・パート勤務可)

まずはお電話下さい。025-781-6155 担当:高橋・中俣
(ハローワーク・萌気会ホームページ
職員採用情報サイトにも掲載中)

在宅療養の価値を高め、

- 在宅医療を提供しよう(黒岩 卓夫 会長)2
- 性教育は 未来への素晴らしい贈り物3
- 黒岩卓夫一代記4
- テイクアウトランチ/書籍紹介5
- リハセンイイベント 節分カフェ/さくりの郷 節分 豆まき6
- 萌気園二日町診療所 営業日変更のお知らせ
安心コラム7
- ふみ/うちの利用者さん8



在宅療養の価値を高め、 在宅医療を提供しよう — 長崎大村大会から —

萌気会 会長・相談役
黒岩 卓夫



昨年9月19.20日「NPO在宅ケアを支える診療所・市民全国ネットワーク」の最後の全国大会が長崎大村市でフルリモートで挙行された。私が出演したシンポジウムの趣旨は“在宅医療は思ったほど拡がらない、むしろ停滞しているのではないか”というものだった。

実は私は漫然と、がんばってきた、拡充するはずだと思いながらイヤそうではないのではとの疑心もあった。

確かに萌気に限ってみれば、訪問診療・訪問看護は減少していることがわかった(※1)。そこではじめて本気になって“拡充していない、停滞している”それはなぜか。どうすればよいのかを考えさせられた。そこでパワーポイントにて減退の原因や対策を提言した。

皆何事もそうだが、物やサービスを買うには、当然それがほしい、自分にとって価値があり、その価値は少しでも大きなものでなければ買いたくない。

とすれば萌気の在宅医療はその価値が他のサービスと比べても、より良いものか、買い手にとって価値はどうなのかと検討しなければならない。サービスの価値は何か。例えば特養に比べてどうなのか。本人だけでなく家族にとってもより価値がなければならない。そして在宅訪問の価値は、在宅療養そのものが在宅療養者当事者に認められねばならない。

私は価値を2つにしばった。

- ①家族的、家庭的な温かさ
- ②安心できる家での看取り

この2つの価値がはっきりと、そしてさらに膨らんで来たか。
この2つの価値を日々高めることができなかつたとすればなぜか。

- ①高齢者当事者をただケアすればよいという関係ではなく、療養は当事者が主体であり、対等な関係に共に考え共に歩むという努力に欠けたのではないか（当事者主体）
- ②当事者だけでなく、家族も不可欠の仲間として、家族と話し合い、当事者をどう支援するかをきちんとやってこなかったのではないか（ACP）（※2）

そしてどうすればよいのか。具体的で成果が期待できる例として

65才になったら、全員がエイジングノート（仮名）を、本気で取組む。萌気はそれを支える立場にたちたい。自治体の義務もある。

私はこのエイジングノート作成が家族と共に歩く最良の方法ではないかと思っている。

最後に次のようにアピール・提言した。

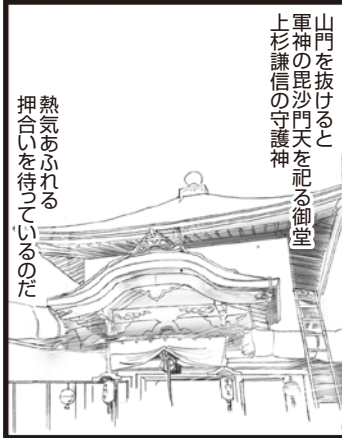
- ▶高齢者（老人）は己を語り、地域・歴史を語ろう
- ▶医療者は在宅療養の価値を高め、安心できる看取りを語ろう
- ▶誰でも65才になったらACPを通してエイジングノートを作ろう

※1浦佐診療所の年間訪問診療・往診件数の推移【平成20年:3,146件⇒令和3年:2,182件】
浦佐診療所の令和3年度 在宅患者数(月間)【令和3年4月:86人⇒令和4年3月:76人】

※2ACP（アドバンス・ケア・プランニング）

将来の変化に備え、将来の医療及びケアについて、本人を主体にその家族や近い人、医療・ケアチームが繰り返し話し合いを行い、本人による意思決定を支援するプロセス

第17話
裸押合大祭へ
異例の参加



山門を抜けると
軍神の毘沙門天を祀る御堂
上杉謙信の守護神
熱気あふれる
押合いを待っているのだ



舞台の毘沙門堂は参道をのぼり
有名な山門の奥にある
父ちゃん！
人がいっぺで
あよぼんね
ぼんぼしてくれ



裸押合大祭当日
メインストリートである
本町通りは
露店がびっしりと並んだ



店の客引きに
見つかつたら、
助役だつてかわわない
かじか酒、
いっぺ飲んでみて
くんねかね



かじかの
香りがいいな
ちゅん
しゅんぼすぎ
ねか？
炭火で焼いたかじかは
香ばしくとも美味しかった
貴重なかじかは魚野川を
フルでせき止めて採つた
しかし、それは違法行為
であることが後にわかつた



卓夫の提案で
診療所はかじか酒の店を
出すことになつた
おー手で拾われる
ころ、こたえられ
んねえな



裸押合いの主役たちは
大きなローソクを抱え、
隊列を組んで街中を
御堂へと進んでいく
かじか酒で暑気
つげてるんだんが
裸だつたつて
湯気がたつて
かじか酒は
元気になるぞ！
撒けよー
ワッシーヨイ



御堂の中、高い所に待ち構える
若者が「おひだ」をまき
奪い合うのが押合祭りの主旨だ
日本の三大奇祭のついに数えられる
国指定重要無形民俗文化財にも
指定されている



裸押合いの前には、
大きな石の手洗い船
に飛び込み
身を清めてから
お堂に入る
おんべら
まんぢやあか



あら、
お汁粉も
もつ鍋もあるのー
やっぱり、
女しよは酒より
お汁粉の方が
いいつたね
これが女性に大人気となつた



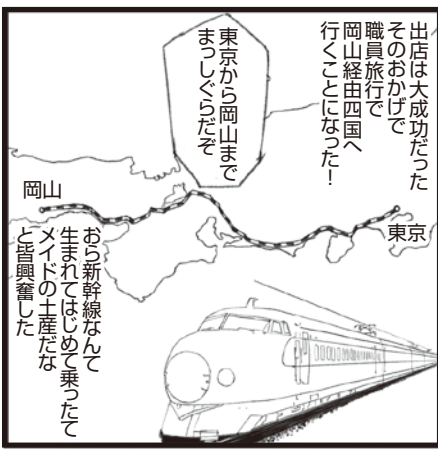
公務員（診療所職員）
が酒場のような
儲ける仕事は御法度だ
おー
うんめーな
助役！
そっけに堂々と
呑んだらダメだて



あー！
鯛の刺身なんて
どこにあるかだやれ
ああ、これか
なんだと切れしか
ねえもぞ
そっけん
こたねえらや



「かじかの儲けで
美味しい鯛を
さしみを食べよう！」
小豆島泊、
期待はふくらむ



出店は大成功だった
そのおかげで
職員旅行で
岡山経由四国へ
行くことになつた！
東京から岡山まで
まっしぐらだぞ
おら新幹線なんて
生まれてはじめて乗つたて
と音興奮した

3月3日（さんげつみつか）も、神様第一ではなく人間第一で、一昨年から3月の第一土曜日となった。さらにコロナのお祓いも神様にまかせきれず、お祭りを中止してしまった。365日に1日だけ、どこから湧いてくるかの人々で埋まった活気を早く取り戻したい。おいしい大崎菜でお神酒をなめる位でがまんしよう。

大好評
企画

テイクアウトランチ



今年度最後のテイクアウトランチを2月24日(木)に開催しました。

当日は雪が降る中、小玉屋・すし道楽でテイクアウト。テイクアウトだけではなく、リハビリセンターで特製のお味噌汁を作り、利用者さん・職員に振る舞いました。

コロナの影響や冬季間ということもあり、外出機会が減少している中でのテイクアウトランチは普段とは違う雰囲気を楽しめたのではないのでしょうか。

今後も皆さんが楽しめるようなイベントを開催していきたいと思います。

萌気園通所リハビリセンター 浦佐 野澤 直樹・米山 光恵

人気!
メニュー

小玉屋
2種ステニキ丼



すし道楽
海鮮バラちらし丼



書籍紹介 「いいから いいから ③」 著者:長谷川 義史

1961年2月25日生れ。画家、イラストレーター、絵本作家。大阪府藤井寺市出身。大きい筆を使って自分の気持ちを絵で表現することを、小学6年時の担任に教わった影響で、中学生時代に「絵を描くことを生業にしよう」と決意。美術関連の専門学校へ進学。卒業後にデザイン会社で働きながら、絵やデザインの基礎を学んだ。グラフィックデザイナーを務めた後にイラストレーターに転向。2001年に『おじいちゃんのおじいちゃんのおじいちゃん』で絵本作家として活動開始。ゆたかな笑顔が生まれる一冊!これが長谷川義史の絵本の醍醐味です。妻は絵本作家・あおきひろえ。2013年4月発売の絵本『シバ犬のチャイ』は夫婦共作である。



本のあらすじ

主人公はおじいちゃんと孫の「ぼく」。ある日、2人で散歩をしていると、貧乏神と出会い、お家に招くのですが、その後、どんどん貧乏になる出来事が・・・そんな時でも、おじいちゃんは笑顔で前向きに「いいから いいから」と受け入れていきます。その後、福の神がやってきて・・・
最後は、「やっぱり普通の生活がいちばんでっせでっせ」ってね。

娘の出産祝いで頂いたのがこの絵本を知るきっかけでした。絵の具で描いたような特徴的なイラストで、ページをめくるたびにクスッと笑ってしまいます。落ち込んでしまうような場面でも、おじいちゃんが「いいから いいから」と優しく受け止めてくれ、前向きな言葉で励ましてくれるので、読んでいてほっこりした気持ちになります。

娘が生まれてから久しぶりに絵本を読む機会が増え、こんなにも面白いものだったのかと改めて絵本の素晴らしさに気付く今日この頃です。初めての子育てで予想だにしない出来事が起こる毎日。落ち込んだり1歳の娘を相手に怒ってしまったりして反省した時に、この本の「いいから いいから」という言葉とおじいちゃんの笑顔を思い出し、気持ちを落ち着かせています。そんな今日も、早朝から食器をガンガンと叩いて遊ぶ娘に「ダメだよ～」と一叱り。こんな時、絵本のおじいちゃんならなんて言葉をかけるのでしょうか・・・

『いいから いいから』シリーズは5作まで出ているとの事なので、①②④⑤シリーズと読んでみたいです。お勧めの絵本がありましたら、ぜひ教えて下さい♪

萌気園訪問リハビリテーション りらいふ 阿部 友恵



リハセンイベント 節分カフェ ～ DEMON CAFE ～

リハビリセンターでは今年の節分に今までとは違うイベントを企画しました。その名も「節分カフェ～DEMON CAFE～」です。なぜこのイベントを企画したのか・・・それは普段の節分イベントとは別のことをしたかったからです。同施設のN澤さん(作業療法士)と考察に考察を繰り返しこの「節分カフェ～DEMON CAFE～」にたどり着きました。

一番大変だったのは、ドリンク、パンケーキを“どこまで拘るのか”です。名前がCAFEとなっているのでCAFEっぽくしたいという思いがありました。ですが拘り過ぎると手間や時間がかかってしまい、いかに効率よく、リハビリセンターでできる範囲で拘りました。

当日は多くのスタッフに協力してもらい、大きなトラブルもなく無事成功しました。このCAFEは色々な季節のイベントでできると思うので今後も機会があればやっていきたいです。他の事業所も是非やってみてください！

【ドリンクについて】

鬼をイメージした赤・青・緑の温かい飲み物、冷たい飲み物を各種用意しました。

温かい飲み物は、ローズヒップティー(赤)、ブルーハーブティー(青)、抹茶オレ(緑)の三種類！ローズヒップティーとブルーハーブティーは今回ティーバッグを使用しましたが、色が濃くついてしまう為、鮮やかな色で作るのがとても難しく苦戦しました。抹茶オレは皆さん大好きBlendyのステックを使用しました。

冷たい飲み物は、かき氷シロップ(赤、青、緑)を炭酸水で割り、トッピングでレモンを添えて提供しました。最初は色が薄くなっていたので食紅を使用し、きれいな色が出るようにしました。

【3時のおやつについて】

3時のおやつには赤・青・緑の鬼の顔のパンケーキを作りました。顔の色は食紅を使い、焼く前の生地混ぜました。髪の毛は生クリームを使い、上からココアをふりかけて髪の毛っぽくしました。角はとんがりコーンとたけのこの里で迷い、最終的にたけのこの里にしました。目と口は前日にチョコレートを溶かして作り、冷やしておきました。

萌気園通所リハビリセンター 浦佐 諸橋 混哉



2月3日の節分、さくりの郷ではしっかりマスクと換気を行いながら、しっかり豆撒きを行いました。豆の代わりにお手玉を握ってもらったところに、赤鬼と青鬼に扮した職員が現れると…皆さん、目の色を変えて次から次へと連投です。子ども騙しと侮るなかれ、鬼は立ち上がったご利用者さんに追いかける始末。

さくりの郷の鬼が背中を丸めて去ったところで、職員が昔懐かしい「ドリフのズンドコ節」を披露させていただきました。感染対策でボランティアさんの来訪も難しいので、職員の粗末な余興でご勘弁を。それでも一緒に口ずさんでくださる方もありました。

「鬼は～外!福は～内!」追い払いたいのはやっぱり新型コロナウイルスです。遠くに行っちゃえ新型コロナ!消えて無くなれ新型コロナ!!

萌気園小規模多機能ホーム さくりの郷



営業日削減のお知らせ

萌気会理事長 黒岩 巖志

これまで地域の皆様のニーズに対応すべく二日町診療所の日曜日の営業を継続して参りましたが、看護師、庶務員不足により、**2022年5月**から日曜日、および12月31日、1月1日、1月2日の営業を一時休止することに致しました。上記以外の祝日はGWも含め営業致します。

地域の皆様に多大なご迷惑をお掛けすることになりますが、将来人財確保ができ次第再開したいと考えておりますので、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

二日町診療所は**2022年5月**から以下のとおりに営業日が変わります。

時間帯／曜日	月	火	水	木	金	土	日	祝日
午前	○	○	○	○	○	○	×	○
午後	○	○	○	○	○	×	×	×

※日曜日、および12月31日、1月1日、1月2日の営業は休止します。

※上記以外の祝日は営業致します。

よろしく申し上げます



安心コラム

～左か右か、ノンポリは～

今、かなり人気のある本を読んだ。3か月で6刷でている。しかも内容は戦後日本の左(左翼)の歴史を詳しくたどる池上彰と佐藤優氏の対談だ。「日本左翼史」という本だがひと言いいたい。第1集、第2集まで出ているが、自分にとっては自分の人生の出発にもなった学生運動やその後まで新左翼の事実もあばき出している。「ああ、そうだったのか」と自分の姿や歩みにも納得できるような気がした。

学生の頃は人をみると左か右か、左へのどの程度近いかで評価していたのだ。左でもない右でもない、今では普通の人のことだがノンポリと呼んでいた。そのノンポリが、新左翼の過激な事件、よど号ハイジャック事件、山岳ベースリンチ事件、浅間山荘事件などで、一時人気のあった新左翼もすっかり嫌われてしまった。その結果右も左も曖昧になり「総ノンポリ」になってしまったとのことだ。しかし権力者の行為は許さないことは許さない。今注目されているウクライナもそうだ。

佐藤優おそらく池上彰も近未来に世界が大混乱になり、「左」が注目されるようになる。その時日本の左翼史をきちんと総括し、歴史から学べるように整理したいがために、この本のシリーズを世に問うているという。是非関心を持ってほしい。

Dr. T. Kuroiwa



ふみ



長男一家と住んでいた頃に、加齢とともに物忘れや難聴が進み、近所の人たちと話す機会が減ってきていた為、長男が「家にずっといると物忘れが増えたり、そのうち出掛けられなくなるからデイケアに行ってみてはどうか。」と母に勧め、最初は行きたくないと言っていた母でしたが、あれから早8年。今では嫌がる様子もなく曼陀羅華さんに通っています。

加齢により足が弱ってきていて、家ではなかなかリハビリができていないのですが、曼陀羅華さんに行くことで、率先してリハビリに取り組んでいると聞きとても助かっています。食事も大好きな赤飯や混ぜご飯を提供してもらって残さず食べてきているようです。また、時折職員さんが余興で行う歌と踊りを見ることをとても楽しみにしています。

若い頃は畑仕事の傍らで編み物や洋裁を嗜み、その手先の器用さから時間をみつければ折り紙で鶴を折ったり紙細工を作ったりと、とても働き者で多趣味な母でしたが、最近では以前と比べて体調を崩すことが多くなっています。できるだけ長く曼陀羅華さんに通えるよう、まずは「元気に百歳を迎える」ことを目標に、私も母と共に穏やかに過ごさせていければと思う毎日です。

〈曼陀羅華利用者 戸田 トミイ様ご家族〉

うちの利用者さん

萌気園大和通所介護 「地蔵の湯」

いつも優しく笑顔が素敵な戸田さん。若いころは畑や田んぼで農作業をしていたそうです。

何を育てているのか聞いてみると…「さといもが主だったなあ」「田んぼは一町歩持っていたよ」と教えて下さいました。現在は、息子さんに継いで時々お手伝いをしているそうです。

最後に、地蔵の湯はどうですか?と聞いてみました。「地蔵の湯の温泉に入って、みんなと話したりするのが楽しいよ。」と教えてくださいました。

これからも元気に地蔵の湯に来てくださいね!



利用者 戸田 朝吉さん

寄付の御礼



皆さまより、たくさんのバスタオル・フェイスタオルのご寄付をいただきましたことに、心より感謝申し上げます。有効に活用させていただきます。ありがとうございました。

萌気園大和通所介護 「地蔵の湯」 職員一同



編集後記

小規模多機能居宅介護「たもんの郷」 山本 明子

毎年のことですが、雪が降ってきました。今日も、明日も、あさっても。今は見上げる程の積雪になりました。さすが雪国だなーと思います。

白くなった山が好きです。兩岸の真っ白な雪の間に流れる魚野川がいい景色です。けれど、雪の中の運転や雪掘りは大変ですね。全身が

筋肉痛になりました。

北京五輪では明るいニュースが入ってきました。みんながそう感じたのではないかと思います。とても感動しました。久しぶりに集中して見ることができました。ありがとうございました。